Gura モジュールリファレンス – wx

Updated: June 25, 2012

copyright © 2011- Yutaka Saito ([ypsitau@nifty.com](mailto:ypsitau@nifty.com))

Official site: <http://www.gura-lang.org/>

目次

1. このリファレンスについて 3

2. チュートリアル 4

2.1. もっとも簡単なプログラム 4

2.2. ウィンドウの階層構造 4

2.3. ジオメトリマネージャ 4

2.4. イベント 4

3. wx.EvtHandlerクラス 5

4. wx.Windowクラス 6

5. wx.Frameクラス 7

6. wx.Panelクラス 8

7. wx.Buttonクラス 9

8. wx.ListBoxクラス 10

9. wx.Panelクラス 11

このリファレンスについて

本リファレンスはGUIツールキットwxWidgetsのGuraモジュールwxで定義されている関数やクラスの仕様について説明します。

wxWidgetsのオフィシャルサイトはhttp://www.wxwidgets.org/ です。

チュートリアル

## もっとも簡単なプログラム

もっとも単純なプログラム例を以下に示します。

|  |
| --- |
| import(wx)  App = class(wx.App) {  OnInit() = {  frame = wx.Frame(nil, wx.ID\_ANY, 'Hello world')  frame.Show()  true  } }  App().MainLoop() |

モジュールwxを使ったプログラムは、必ずクラスwx.Appから派生したクラスを作成し、このインスタンスを生成します。wx.Appの派生クラスのインスタンスに対しメソッドwx.App#MainLoopを実行することでwxWidgetsのメインループに入ります。

wx.Appの派生クラスはメソッドOnInit() をオーバーライドします。このメソッドの内部では、トップレベルウィンドウになるフレームの作成と表示を行います。メソッドの評価値がtrueになっていることに注意してください。評価値をfalseにすると、OnInit() を抜けた後アプリケーションを終了します。

このプログラムは非常に簡単な例ですが、大きなプログラムになっても基本構造は変わりません。

## ウィンドウの階層構造

## ジオメトリマネージャ

## イベント

|  |
| --- |
| [ID\_Button1, ID\_Button2, ID\_Button3] = wx.NewIds() |

wx.EvtHandlerクラス

wx.Windowクラス

wx.Frameクラス

wx.Panelクラス

wx.Buttonクラス

wx.ListBoxクラス

wx.Panelクラス